



YOSAKOI ソーラン2007
(大野小学校運動会)

25議案を原案可決 情報公開条例の一部改正など

9月定例会

審議の概要

平成十九年市議会九月定例会は、八月三十日から九月二十七日まで、会期二十八日間で開催しました。

今定例会では、個人情報の保護をより充実させるため「平塚市個人情報保護条例」を全部改正する条例や「平塚市情報公開条例」の一部を改正する条例など条例の改正に係る議案をはじめ、一般会計および特別会計の補正

予算や公平委員会委員等の選任について同意を求める人事案件の議案など三〇案件が市長から提案され、報告を除く二七議案を審議し、二五議案をいずれも原案どおり可決しました。

なお、十八年度の一般会計・特別会計および病院事業の各決算の認定に係る二議案については、詳細な審査を行うため決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

一般会計補正予算 六億七一九五万円余を追加

今定例会では、一般会計補正予算六億七一九五万〇〇〇円をはじめ、特別会計の補正予算が市長から提案されました。議会では、これらを一貫しても原案どおり可決しました。

今回の一般会計補正予算の内容は、民生費では、待機児童の解消に向けた民間保育所の整備に対する助成経費や、障害者地域作業所が法定事業所へ移行するための備品整備に対する経費を措置しました。衛生費では、次期環境事業センターの運営方法について、民間の資金やノウハウを活用する、PFI方式等の導入可能

性調査の経費を措置しました。農林水産業費では、農道および農業用水路の維持補修費を追加計上しました。土木費では、北口駅前広場のバリアフリー化に伴う設計に要する経費や、紅谷町五番地区における優良建築物等整備事業補助金などを措置し、真田地区の区画整理事業に対する整備助成経費を追加計上しました。

また、市道維持管理経費や一般市道改良事業などに要する経費も追加計上しました。

以上の結果、一般会計の予算総額は、七五億五七八四万六〇〇〇円となりました。また、債務

負担行為補正では、「松延小学校区放課後児童クラブ指定管理料」を追加計上し、地方債補正では、道路整備債の限度額の変更を行いました。

特別・病院会計
競争事業特別会計では、下半期の開催が決定した施設等改善競争の開催経費などを措置しました。

下水道事業特別会計
は、管渠施設の維持補修費や西八幡地区の管渠布設に伴う工事費等を措置しました。

介護保険事業特別会計
では、十八年度に概算交付されていた支払基金交付金の実績額が確定した

個人情報保護条例 全部改正を可決

ことに伴い、返還金を措置しました。

病院事業会計では、医療訴訟和解に伴う賠償金等を措置しました。

個人情報保護に関する法律の施行に伴い、地方公共団体の保有する個人情報の保護の責務が定められ、国の行政機関における個人情報の保護制度との整合性を図り、個人情報の保護をより充実させるため、平成十六年

公平・固定資産 評価審査の各委員 選任に同意

今定例会最終日には、任期満了となる公平委員会および固定資産評価審査委員会の委員の選任について、市長から議会の同意を求める議案が提出されました。

公平委員には毛塚尚賢氏(伊勢原市桜台)、また固定資産評価審査委員には、井澤郁人氏(市内立野町)の両氏を新たに選任するものです。

議会では、両氏とも適任者として同意しました。

決算特別委員会を設置 正副委員長を選出

九月定例会では、平成十八年度一般会計・特別会計および病院事業の各決算について、市長から認定を求められました。

そこで議会では、決算特別委員会を設置し、詳

細に審査を行うこととしました。

同委員会では、互選により委員長に伊藤裕(写真)、副委員長には府川正明の両議員を選出しました。委員は野崎審也、須藤量久、小泉春雄、黒部栄三、永田美典の各議員です。

紙面の構成のご案内

- 9月定例会 議案の審議結果……………1面
- 行財政全般……………2面
- まちづくり……………3面
- 福祉……………4面
- 安心安全……………5面
- 行政一般・決算……………6面
- 発言通告……………7面
- 教育・民生……………8面